

リサイクル製品の現状と展望

先月20日に鳥取県コンクリート製品協同組合の平成21年度総会が無事終了しました。

発注機関やコンサルタントの方々、またユーザーである建設業者の皆様のおかげで共同販売品目も増えて、昨年は約12,000tの販売実績で当初計画の5,500tを大きく上回ることができました。そして僅かながらではありますが、利益が出て納税をすることもできました。

新年度計画は販売量20,000tで54,000万円の売上高目標です。

リサイクル材ではナスサンド4,000m³、発泡ガラス100m³を使用する見通しですが、4月号でもご紹介したように、鳥取県や鳥取大学と共同でリサイクル材の使用量を更に増やす研究を開始しますので、昨年よりリサイクル率が大幅に増えるものと期待しています。



ナスサンド



発泡ガラス
(NEXTONE-α)

ナスサンドの原料の一部になっている、岩美町で発生する汚泥ケーキの発生量は300t/年ですので、昨年時点で私たちの使用量(リサイクル量)の方が大きく上回っています。いまやRブロックでリサイクルの大きな環が出来上がったと自負しています。これもひとえに皆様のおかげと感謝申し上げます。



新年度からは国土交通省発注工事においても、鳥取県認定グリーン商品が優先使用していただけるので力強い限りですが、残念ながらまだリサイクル製品使用の認識について発注担当者や、監督官の方に温度差がある(浸透していない)市、町もありますので、今年は今まで以上に組合員全員で力いっぱいPRして、ご理解を得ていくつもりですので、その際はどうかよろしくお願いいたします。



会計検査Q & A

今月も、『公共工事と会計検査』の改訂7版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎 (いちかわ けいじろう)氏 は 昭和19年生まれ。元会計検査院 国土交通統括検査室長を務め、現在は財団法人経済調査会の技術顧問としてご活躍中です。

会計検査こぼれ話 : 「ほんとうにあったコワイ話」

某市町村では、長年実施してきた周辺環境整備事業については、「地元を熟知する地元企業」による指名競争で…との考えでやってきた。

しかし、国を始めとする各発注機関では、一部のものを除き、一般競争契約にすることを原則としたことから、議会でも発注の原則は一般競争契約とすることが決められた。しかも、入札の時には、10者以上の参加を必要とすることなども決められた。

一体、何処の誰をどれほど呼べばよいのか。思い切って今まで役場の前だけにしていた広告をインターネットに乗せたりしてみた。すると、これまで聞いたことのない多くの業者さんからアクセスがあった。そして、これまでにない多くの入札参加者を得て、一般競争入札が実施された。結果として、県内大手の業者が接戦の末に落札し、経営体力の弱い地元業者は、地の利などを活かすこともできず一番先に果ててしまった。予定価格との落札差額、落札率がこれまでになく大きい。これが正常な競争の原理である。役場の予算としても節減された分は他の必要な事業に回せてサービス向上にもつながると思っ

た。仕事が始まった。仕事の内容は、これまで、地元を熟知する地元業者に任せっきりであったため、キメの細かな仕様書は出来ず、一般的な事項を定めただけで、また、現場説明会でも一般的な説明に終始した。これを承知の大手の業者は、仕事の内容を各段階において細かく確認し指示を求めると同時に、これは仕様書にも現場説明にも全くない事項で、設計変更要因であり金額の増額が必要であると頻りに主張してきた。発注側の技術陣も、任せっきりで来ただけに、有効な対抗手段を知らない。一般競争の時代の発注側は「一般」的な能力と責任では舵取りが出来ないのである。このままで行くと落札差額どころか、これを直ぐにも取り戻し、さらにその額を超える勢いである。つまり、安くツバを付けてから変更の連続で増額に持ち込むという「本当にコワイ」魔の連鎖に落ちたのかも知れない。



レオちゃんの製品紹介コーナー

◆◆◆◆ 床張ブロック ◆◆◆◆

こんにちは。ライオン通信のレオちゃんです

今月は、根固め・護床ブロック「床張ブロック」のご紹介を致します！

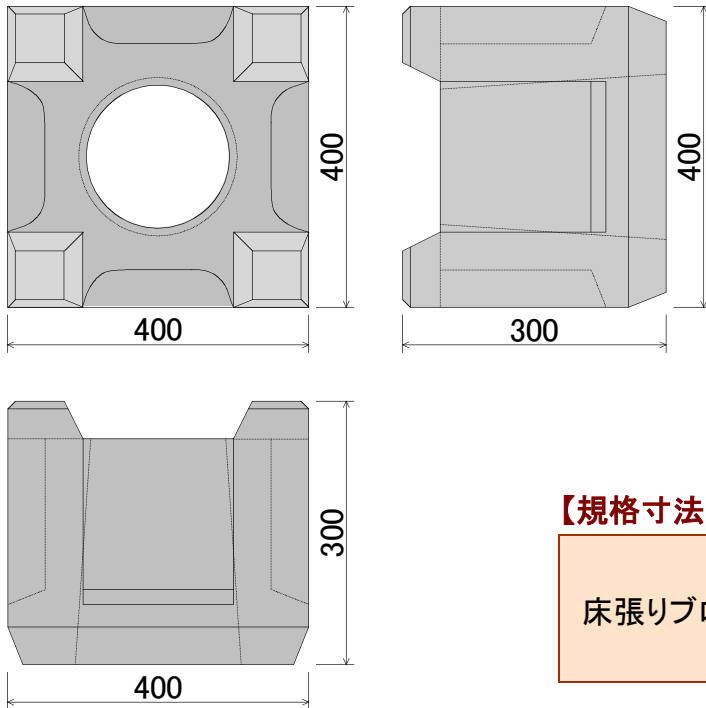
特長

- 河川の洗掘防止及び縦侵食防止に用いられ、間隙からの浸透水により地下水を涵養し、河川流域の地下水位の低下を防止します。
- 表面の突起の粗度効果により、流水のエネルギーを減少させます。
- 中空部の中詰栗石(碎石)により、河川の浄化及び生物の生息を促します。
- ブロックの連結部に、間詰コンクリートを打設し結合されるので、ブロック相互の一体化が図れる形状です。
- 施工が容易で、特に山間部においては、小型車運搬等の現場条件に適應した施工ができます。



流速 8m/sまで対応可能
粗度係数 n=0.246

【製品図・基本型】



【規格寸法】

床張りブロック	幅 (mm)	長さ (mm)	厚さ (mm)	参考重量 (kg)
	400	400	300	64



鳥取市 鍛冶屋谷川砂防流路工事

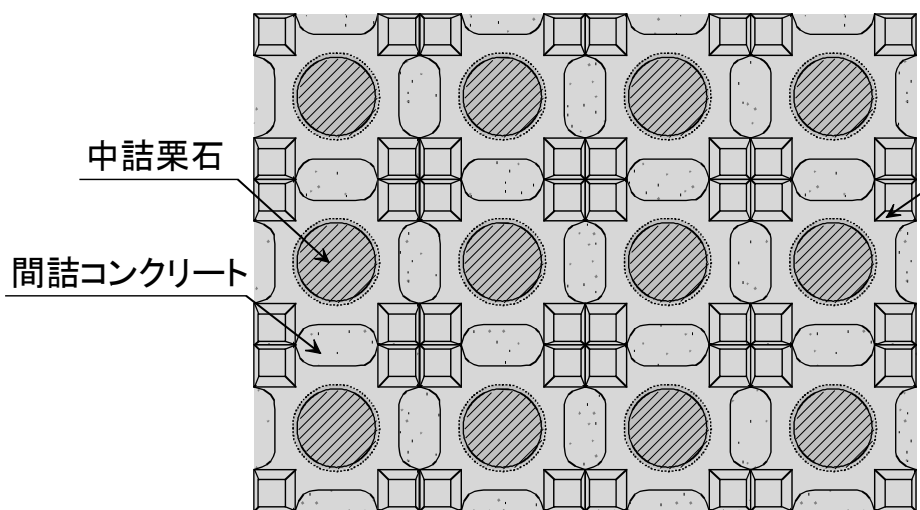
施工方法

- 1) 河床を所定の勾配に整地し、ブロックをクレーンで吊り上げ、河床に敷設する。
- 2) ブロック空隙に中詰栗石を充填し、間詰コンクリートを打設する。

環境にも優しいね♪

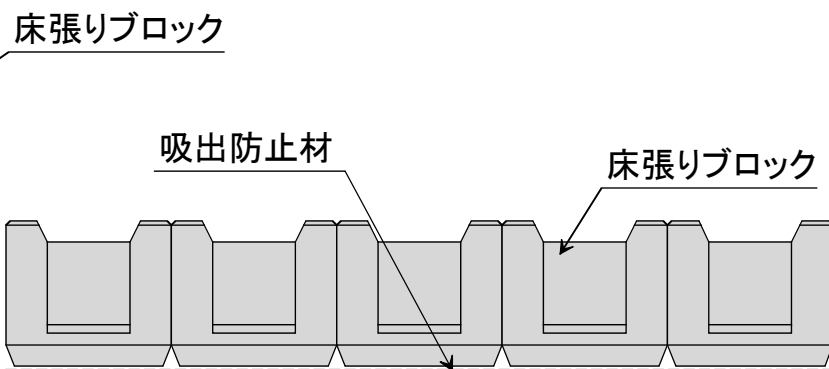


【平面図／断面図】



【中詰工】

	1ヶ当り	100m ² 当り	単 位
中詰栗石	0.008	5.0	m ³
間詰コンクリート	0.006	3.8	m ³



【施工歩掛り/100m² 当り】

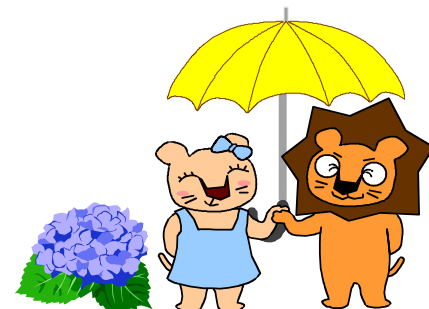
名 称	規 格	数 量	単 位	摘 要
コンクリートブロック	400×400×300	625.0	個	
世話役		3.0	人	
ブロック工		4.0	人	
普通作業員		14.0	人	
トラッククレーン	4.8～4.9t吊	1.0	日	
諸雑費		2.0	%	



◆ 製品に関するお問い合わせ☆資料請求は
 直通電話: **0858-73-0500** までお気軽にどうぞ!
 FAX : **0858-73-0535**
 E-mail : **info@kooge.jp**

◆ ◆ ◆ 編集後記 ◆ ◆ ◆

6月は梅雨入りの季節です。先月中ごろまでは朝晩ストーブを使っていたのに、もう1年が半分経とうとしています。今年は天候不順だと思います。今月からいよいよ参議院選挙が始まる予定です。鳥取県ではだれが勝つのでしょうか。また、民主党、自民党の議席はどのような結果になるのか、いつになく関心を持っています。(山根)



<URL><http://www.kooge.jp/>

<e-mail>info@kooge.jp